

赤い羽根共同募金で食料保管庫を購入

8月、赤い羽根共同募金の新型コロナ禍のフードバンク活動等応援助成を受け、フードバンクそおが食品保管庫を購入しました。

フードバンクそおは、個人や企業等から寄付された食品などを、生活困窮者や子ども食堂などに提供しています。冷凍・冷蔵の食料保管庫は連携する曾於市生活相談支援センターと、まるこ子ども食堂に設置され、食料の品質を守る大きな力になります。



設置された冷凍・冷蔵保管庫と水流会長

人々を元気づけた打ち上げ花火

8月31日、大隅町の佐々木誠さんと中尾勇一さんは、新型コロナウイルスの影響で夏祭りが中止になった子どもたちを元気づけようと八合原付近で75発の花火を打ち上げました。

佐々木さんは「自営業者などを中心に寄付の協力があり、およそ10日で準備ができました。多くの人々が花火を見て喜ぶ姿に、自分も元気をもらいました」と話しました。



打ち上げ花火の様子

そお市の旬なニュースをお届け

まちのわだい

市民曾於ぐるみで交通安全を呼びかけ

9月18日、市内3カ所で「市民曾於ぐるみ交通安全運動」が実施されました。この運動は、春と秋の交通安全運動に合わせて意識の高揚と浸透を図り、交通事故のない地域社会の実現のために昨年から実施されているものです。当日は約550名（末吉250名、大隅150名、財部150名）の皆さんがそれぞれの会場でのぼりやハンドプレートを使用し交通安全を呼びかけていました。



末吉会場で交通安全を呼びかける皆さん

お茶農家オンラインお茶会を開催

9月12日、末吉町茶業青年の会は消費者と交流を図るためクラウドファンディングで得た資金を活用し消費者とオンラインお茶会を開催しました。

お茶会はクラウドファンディングの支援者に参加を呼びかけ、お茶の淹れ方や茶畑の様子を紹介しました。会長の山口智紀さんは「オンラインお茶会をしたことで消費者と近づくことができた。今回のご縁を大切にしていきたい」と話しました。



オンラインで乾杯する様子

地域貢献を目指して清掃活動

9月26日、曾於市シルバー人材センターの会員により地域貢献や環境美化意識の向上を図ることを目的として大隅・末吉・財部支部ごとに一斉ボランティア活動が行われました。

この活動は毎年行われ、当日は会員227名が道路清掃や公園の草払いを行いました。市シルバー人材センターでは、今後も清掃活動を続けていきます。



一斉ボランティアの様子

生活困窮者へ日用品を寄付

9月23日、地域貢献活動などを行う曾於市商工会女性部が来庁され、新型コロナウイルスの影響を受ける生活困窮者に役立ててほしいと手作りのマスクやTシャツ、タオルなどの日用品の寄付をいただきました。

部長の今村範子さんは「曾於市の福祉に役立ててもらいたい想いで、日用品を集め市に届けました」と話されました。



曾於市商工会女性部の森さんと今村さん

そお市の旬なニュースをお届け

まちのわだい



末吉町



大隅町



財部町

第3子出産祝金を交付

9月25日、各支所で第3子出産祝金の交付式が行われました。今回は末吉町8名、大隅町5名、財部町3名の子どもたちに交付されました。

この祝金は少子化対策の一環として行われているものです。曾於市の住民で出産後3カ月以上生活の拠点を置き、第3子以降に生まれたお子さんを対象に1人あたり10万円を支給しています。

交付式では、市長が「曾於市は自然豊かなまちです。元気なお子さんを育ててください」と話しました。

歌で曾於市を元気にする会がCDを発売

曾於市の音楽振興などを目的に、歌の制作活動などを行う住民団体「歌で曾於市を元気にする会」がCDの制作・販売を行いました。CDは共同制作者である一般財団法人まちづくり曾於などで販売され、3曲（カラオケ版を含め6曲）が収録されています。

事務局長の吉川益夫さんは「歌はYoutube（曾於市案内人）でも紹介しています。音楽を通してまちおこしを行っていきたい」と話しました。



会員により作詞・作曲した歌を収録するみなさん

男女共同参画ワークショップを開催

9月28日、櫛小学校で「子どもたちの男女共同参画学びの広場推進事業」が行われました。これは児童・教職員・保護者を対象としたワークショップを一体的に実施し、地域全体の人権意識や男女平等意識の形成を目指すものです。参加した3年の宮田泰地くんは「人と違うことは間違いではなく個性だと分かった。他人の意見を認め、自分も意見を言うようにしたい」と話しました。



児童向けワークショップの様子

そお市の旬なニュースをお届け

まちのわだい

農業振興のため提言書を提出

9月30日、農業委員会の山口裕之会長らが来庁し「曾於市農業振興政策についての提言書」を提出しました。この提言書は農業委員会から毎年提出されているもので、今年は有害鳥獣対策・廃プラスチック処分料などの項目が盛り込まれた提言書を市長へ手渡しました。提言書を受け取った市長は「農業は様々な課題があり厳しい状況にあるが、前向きに検討したい」と話しました。



提言書を提出する農業委員のみなさん

新規就業者支援対策事業の認定書を交付

9月30日、市役所本庁で新規就業者支援対策事業認定書交付式がありました。この制度は曾於市において新規就業者を確保・支援するため、認定後2年間にわたって補助金を交付するものです。今回は3人の方が認定されました。市長が認定書を手渡し、激励の言葉を伝えました。認定者は「商工業を通して地域の発展の一助になるように頑張ります」と力強く抱負を述べました。



新規就業者のみなさん

農業大学生の研修を受け入れ

10月1日、鹿児島県立農業大学校から8名の学生が40日間の農家宿泊研修を受けるために曾於市を訪れました。これは先進農家から農業経営に関する知識・技術を習得するとともに農業に対する考え方を直接学ぶことを目的としています。

受入農家の竹下一成さんは「分からないことは積極的に質問してたくさん吸収してほしい」と研修生を激励しました。



研修生と受入農家のみなさん

食料支援のために合意書締結

10月1日、株式会社ナンチクとフードバンクそおは食品譲渡に関する合意書を締結しました。これは株式会社ナンチクが取り扱う国産豚の小間切れの端材を寄贈し、フードバンクそおが市内の子ども食堂や生活困窮者に食料支援を行うものです。

フードバンクそお会長の水流純一さんは「フードバンクの役割は増えてきています。これを機に支援の輪が広がってほしい」と述べました。



(株)ナンチクの狩長社長とフードバンクそおの水流会長

そお市の旬なニュースをお届け

まちのわだい

コーキン化学(株)と立地協定締結

10月2日、末吉町のコーキン化学株式会社との立地協定式調印式が行われました。同社は畜産用の飼料添加物や動物用医薬品の製造販売を行っています。今後の工場増産計画の一環として、製品や原料を保管する物流倉庫を内村工業団地に増設します。代表取締役社長の田丸亮一さんは「国内の需要に対応できるように物流倉庫を有効活用したい」と話しました。



協定書に調印したコーキン化学(株)の田丸さん（中央）

新規就農者に認定書を交付

10月1日、新規就農者支援対策事業に伴う認定書の交付式がありました。この制度は曾於市の農業を担う新規就農者を確保するため、認定後2年間にわたって月額5万円から15万円を支援するものです。今回は3名の方が認定され「助成金を活用し早期の経営安定を目指します」「曾於市の農業の担い手になれるよう頑張ります」など力強く抱負が述べられました。



新規就農者のみなさん

まごころお届け便抽選会を実施

10月15日、新型コロナウイルスの流行により外出自粛など影響を受けている市民の皆様に、市が商品代と送料を負担し市外の方へ特産品のプレゼントを送る「コロナに負けるな！まごころ曾於市お届け便」の抽選会が実施されました。

今回 1,500 件の募集に対し 1,971 件の応募がありました。特産品は 11 月中旬から年内にかけて発送されます。



抽選を行う曾於市観光協会会長の大津さん（画面右）

末吉中央公民館の移転建替工事が始まる

10月8日、末吉中央公民館の移転建替工事の起工式が行われました。

新しい中央公民館は、木造平屋建て延べ床面積 996.09㎡で、大会議室・和室研修室・学習室など多目的な施設として令和3年3月に完成予定です。五位塚市長は「市民の多くの方に生涯学習や地域活動の場として利用していただきたい」と話しました。



末吉中央公民館の完成イメージ

そお市の旬なニュースをお届け

まちのわだい

新たな観光列車が大川原駅に停車

10月16日、曜日ごとに都市間を結ぶＪＲ九州の新たな観光列車「36 ぷらす 3」の運行が始まりました。金曜日は鹿児島中央駅から宮崎駅を結び、大隅大川原駅に約 50 分間停車します。

この日はキッチンカーなどの出店があり、今後も毎週金曜日に出店し、乗客を出迎えます。初めて曾於市を訪れた乗客は「たくさんの方が温かく迎えてくれたので嬉しかったです」と喜んでいました。



観光列車「36 ぷらす 3」の乗客を見送るようす

思い出に残る文化祭に

10月16日、曾於高校で文化祭（桜華祭）が開催されました。新型コロナウイルス感染防止のため一般客の入場をなくし、ステージへの入場も制限するなど対策が取られる中での開催となりました。校内では展示や販売が行われ、商業科と地元企業が共同開発したお菓子「あくドラ」を販売した3年の賣地玲司さんは「準備では受験との両立が大変でしたが、高校最後の文化祭を楽しみたい」と話しました。



「あくドラ」を販売するようす